

各位

会社名 株式会社 N o . 1  
 代表者名 代表取締役社長 辰巳 崇之  
 (コード番号: 3562 東証 JASDAQ)  
 問合せ先 常務取締役経営管理本部長 竹澤 薫  
 (TEL. 03-5510-8911)

### 通期業績予想と実績の差異に関するお知らせ

平成29年4月12日の平成29年2月期決算短信発表時に開示した平成30年2月期(平成29年3月1日～平成30年2月28日)の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、以下のとおりお知らせいたします。

#### 1. 当期の連結業績予想数値と実績の差異について

平成30年2月期(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(単位: 百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想(A)	7,437	330	311	203	140.37円
今回発表実績(B)	7,715	278	268	181	119.27円
増減額(B-A)	278	△52	△43	△22	—
増減率(%)	3.7	△15.8	△13.8	△10.8	—
(参考)前期連結実績 (平成29年2月期)	7,057	304	290	191	249.43円

#### 2. 差異の理由

当社グループでは、更なる自社企画商品の拡充に向けて情報セキュリティ分野の新商品投入を積極的に行うとともに、働き方改革の実現に向けた勤務時間管理の徹底及び有給休暇の積極的な取得等を推進することで従業員のモチベーションの向上に取り組み、生産性及び収益性の向上に努めてまいりました。

このような中、主な差異の理由としましてはオフィスコンサルタント事業によるものであり、期中において積極的に人員増強を図ることで、OA関連商品、情報セキュリティ商品等の主力商品の販売セット数は概ね計画どおり推移し、且つ顧客対応力及び提案力の向上が伴ったことにより、売上単価が当初計画値に比べ8%上昇しました。その結果、同事業の売上高が当初計画値に比べ334百万円(計画比8.5%)増と業容を拡大いたしました。

しかしながら、Web制作部門における内製比率向上のために増員を図り制作能力の強化を行いましたが、前期に比べて増加した販売件数に対応が追いつかず外注比率が上昇いたしました。その結果、同事業において売上原価が当初計画値に比べ105百万円(計画比168.5%)増加し、売上総利益以下の各利益が予想を下回りました。

以上のことから上記差異となりました。

当社グループでは、Web制作部門のコストコントロールを重点課題と設定し、Web制作人員の管理部門への配置転換等により、管理体制の強化と生産性向上に取り組んでまいります。

また、働き方改革を通じた従業員のモチベーションの向上への取り組みは過渡期であり、OJT・OFF-JT等を継続的に実施していくことで顧客対応の質的向上、生産性向上に取り組んでまいります。

以上